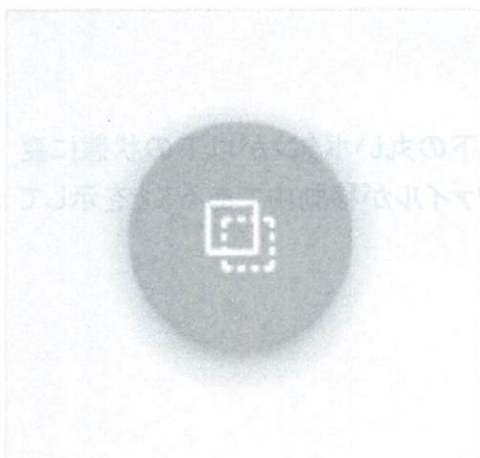


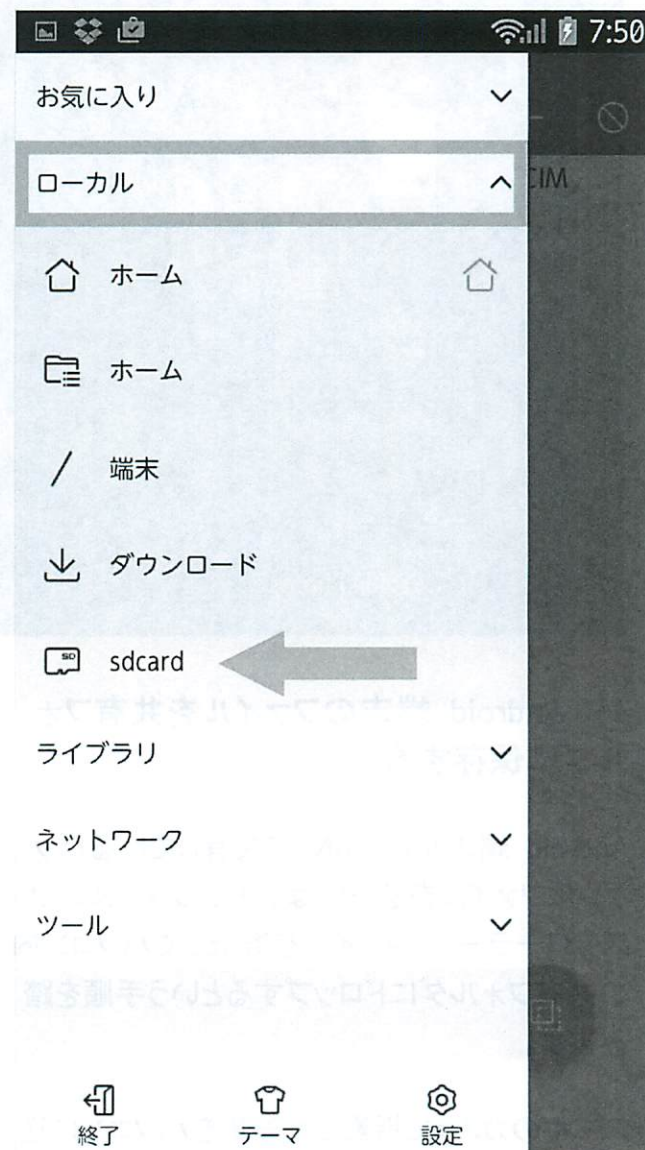
右下の丸いボタンが以下の表示に変化したら、ファイル移動中を示しています。



次に、共有ファイルを保存したいディレクトリを選びます。

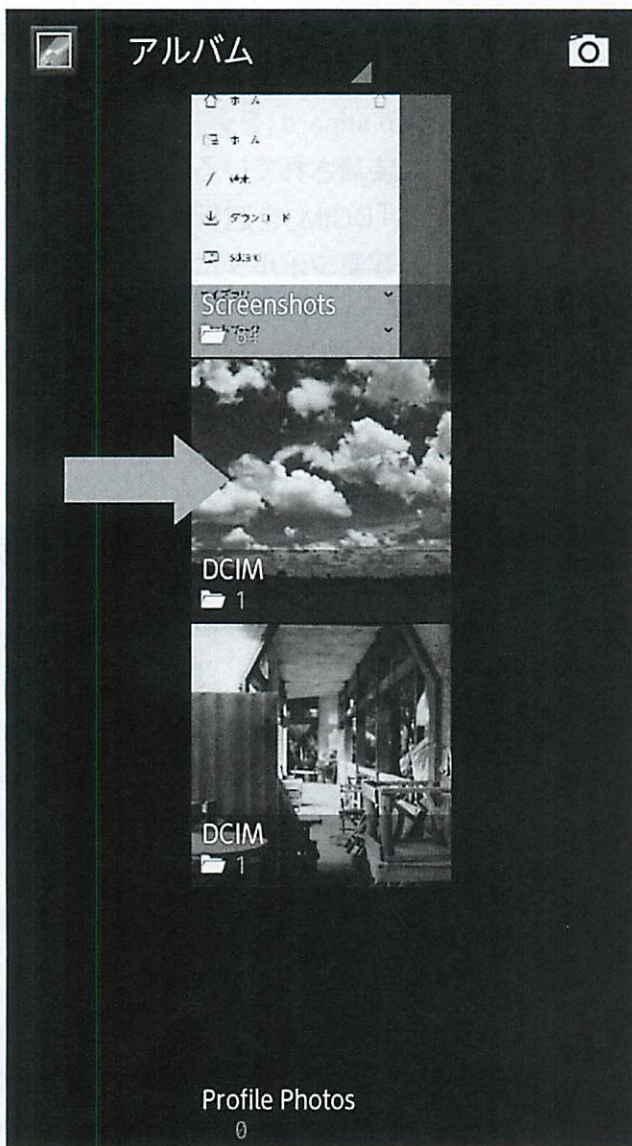
左上のメニューボタンをタップしてメニューを表示、そこから「ローカル」をタップします。「ローカル」の中にある「sdcard」を選択すると、Android 端末に装着されている SD カードが開きます。そこで「DCIM」を選択すると、Android 標準の写真フォルダに遷移します。

ここで右下の丸いボタンをタップすると、ファイルがこのディレクトリにコピーされ、端末への保存が完了します。



スマホからギャラリーを確認すると、sample という写真が保存されているのが確認できます。





### 4-3.Android 端末のファイルを共有フォルダに保存する

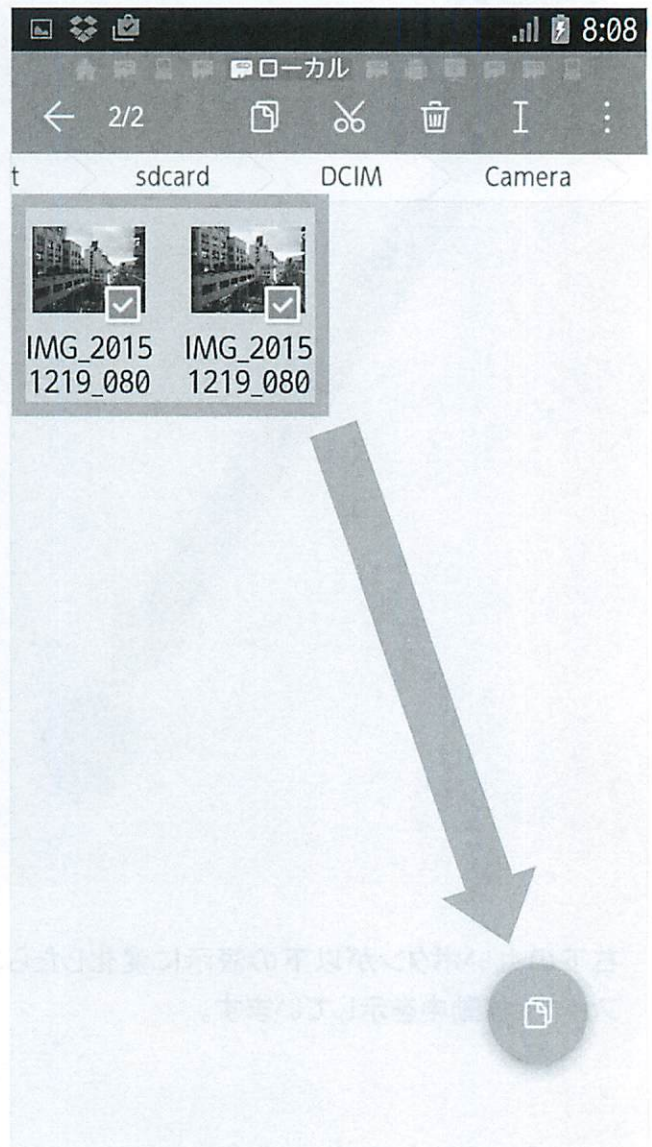
Android 端末から LAN で共有しているパソコンにファイルを送るには、「ES ファイルエクスプローラー」でファイルを選択してパソコン内の共有フォルダにドロップするという手順を踏みます。

スマホのカメラで撮影した写真をパソコンに送ってみましょう。

SD カード内の Camera フォルダから共有フォルダに送りたいファイルを選択します。1 つ目のファイルを長押しすると選択モードになります。複数ファイルを選択したい場合は、選択

モードになってから任意のファイルをタップします。

ファイルの選択が完了したら、右下の丸いボタンをタップします。

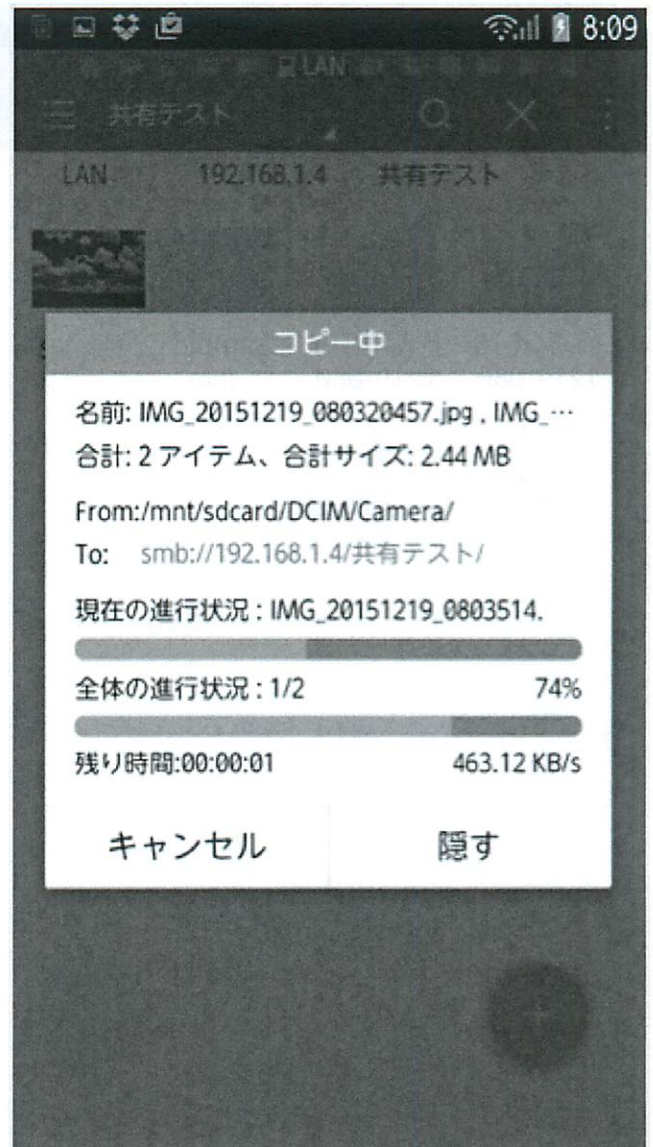


ここで、右下の丸いボタンが以下の状態に変化したらファイルが移動中であることを示しています。



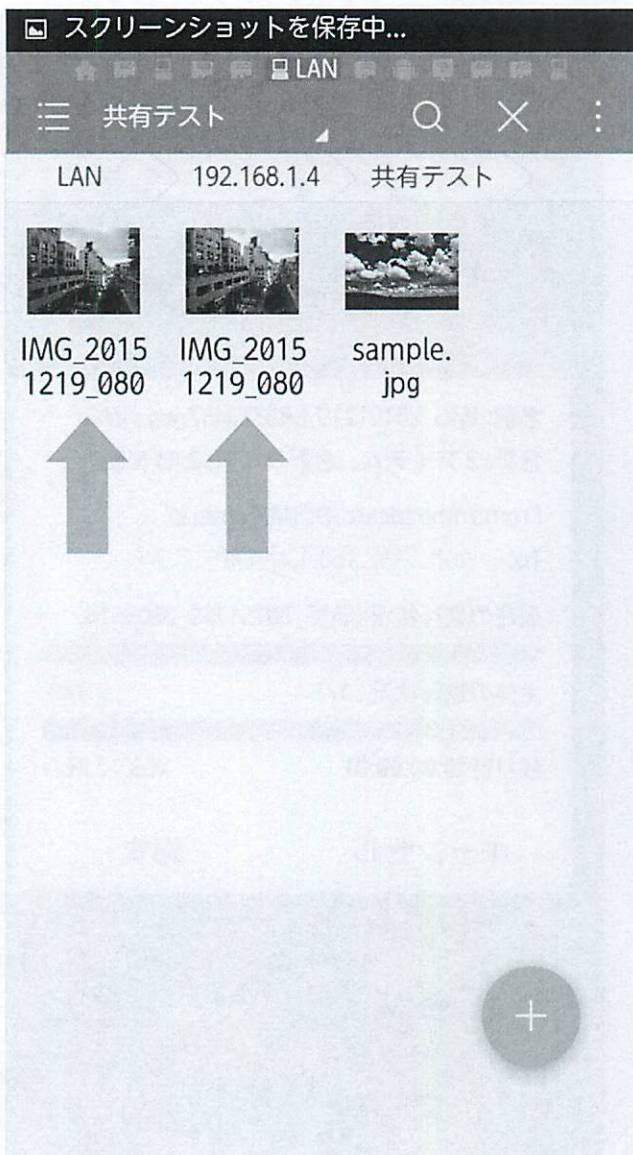
左上のメニューボタンをタップしてメニュー一覧から「ネットワーク」→「LAN」→「移動先のPC アイコン」→「移動先の共有フォルダ」まで移動します。

移動先のフォルダに入ったところで、右下の丸いボタンを再びタップします。すると Android 端末からパソコンへのファイルコピーが始まります。



コピーが完了したら、以下のようにファイルが一覧に表示されています。





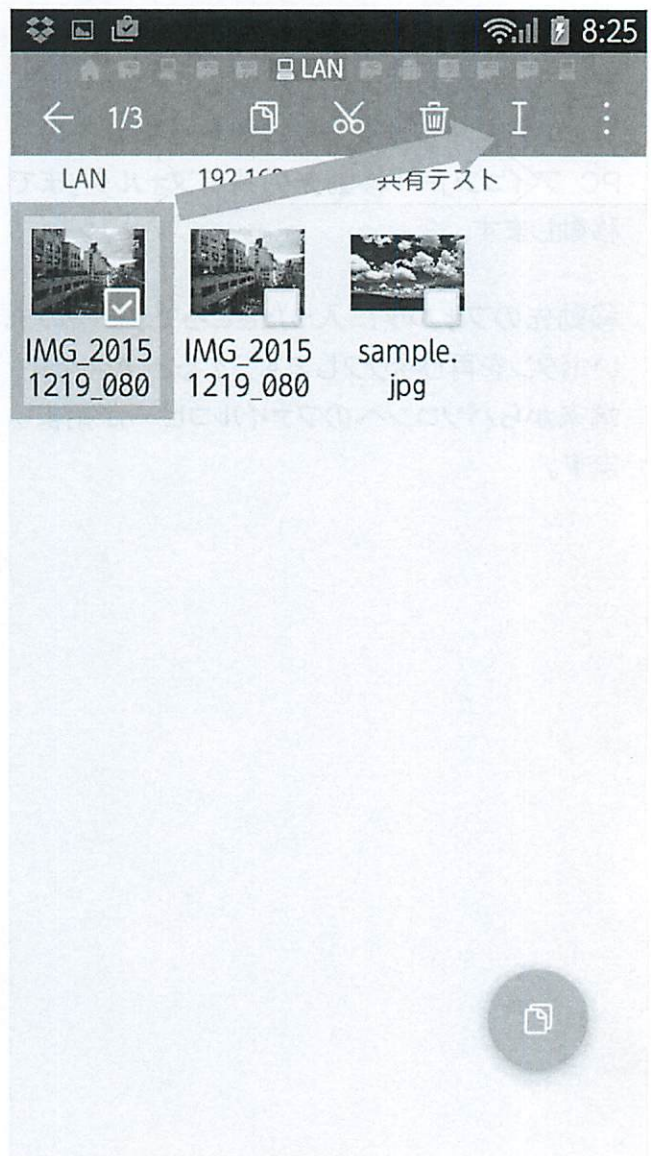
移動先のパソコンから共有フォルダを確認すると、Android 端末から送られてきたファイルが保存されているのが確認できます。



#### 4-4.共有ファイルの名前を変更する

Android 端末からパソコンの共有フォルダにアクセスして、そこに保存されているファイルの名前を変更するには、対象となるファイルを長押しで選択します。

選択をしたら、矢印の先にある「I」の形をしたボタンをタップします。ファイル名変更のウィンドウが開くので、任意の名前に変更して OK をタップして完了です。



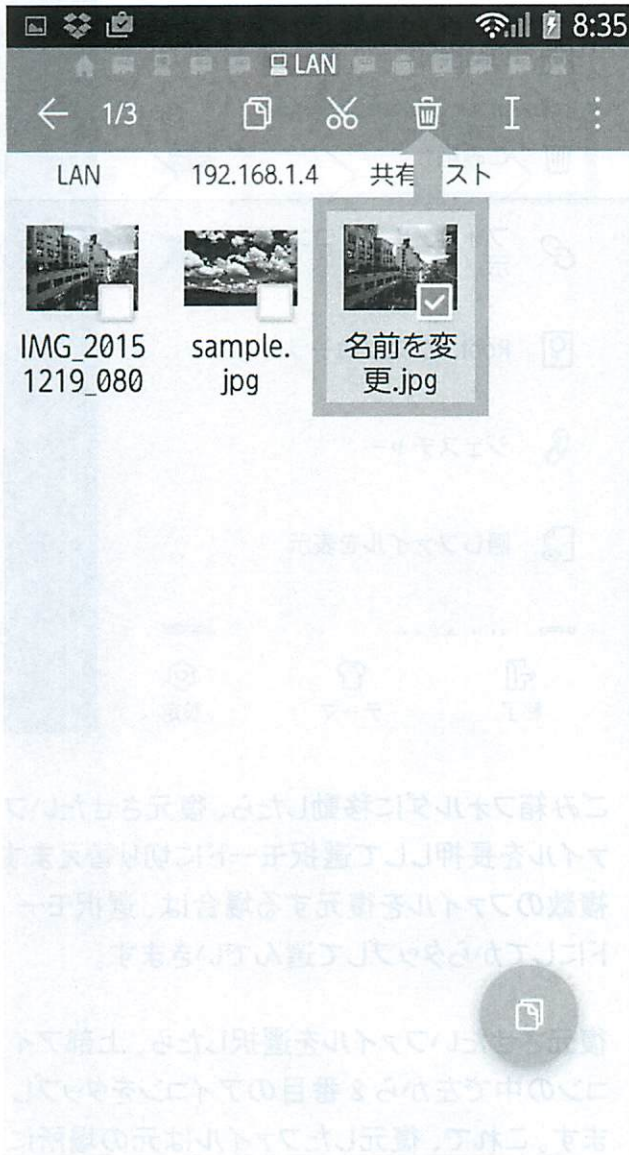
#### 4-5.ファイルを削除する

Android 端末内にあるファイルは、「ES ファイルエクスプローラー」から削除が可能です。



ファイルを削除するには、対象のファイルを長押しします。複数のファイルを削除する場合は長押し後、選択モードの状態では削除したいファイルを選択します。

選択をした上で矢印の先にあるごみ箱のアイコンをタップすると確認画面が表示されるので、OK をタップしたら削除完了です。



#### 4-5-1.共有ファイルを間違って削除した場合に備える

Android 端末でファイルを削除すると、そのまま永久に削除されます。間違ってファイルを削除してしまった場合も取り返しがつかないので、

ごみ箱フォルダを設定しておくことを強くおすすめします。

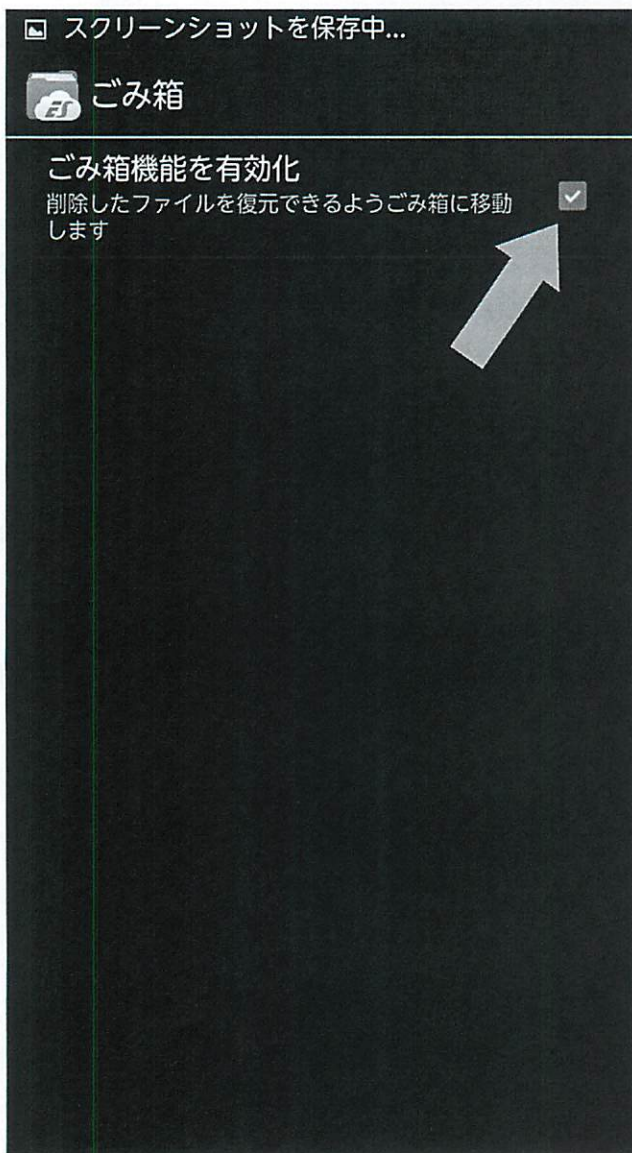
但し、Android 端末からアクセスしているパソコンの共有フォルダのファイルは一度削除すると復元ができないため、外部デバイスのファイルを削除する場合はくれぐれもご注意ください。

#### <ごみ箱フォルダの設定方法>

1. 「ES ファイルエクスプローラー」の左上にあるメニューボタンをタップ、続いて左下の「設定」ボタンをタップします。
2. 設定メニューの中に「ツール設定」の項目を探して、その中にある「ごみ箱」をタップします。
3. ここで表示された「ごみ箱機能を有効化」という項目の右にあるチェックボックスにチェックを入れて完了です。

ごみ箱を有効にしておくこと、間違ってファイルを削除してもごみ箱の中から復元が可能になります。



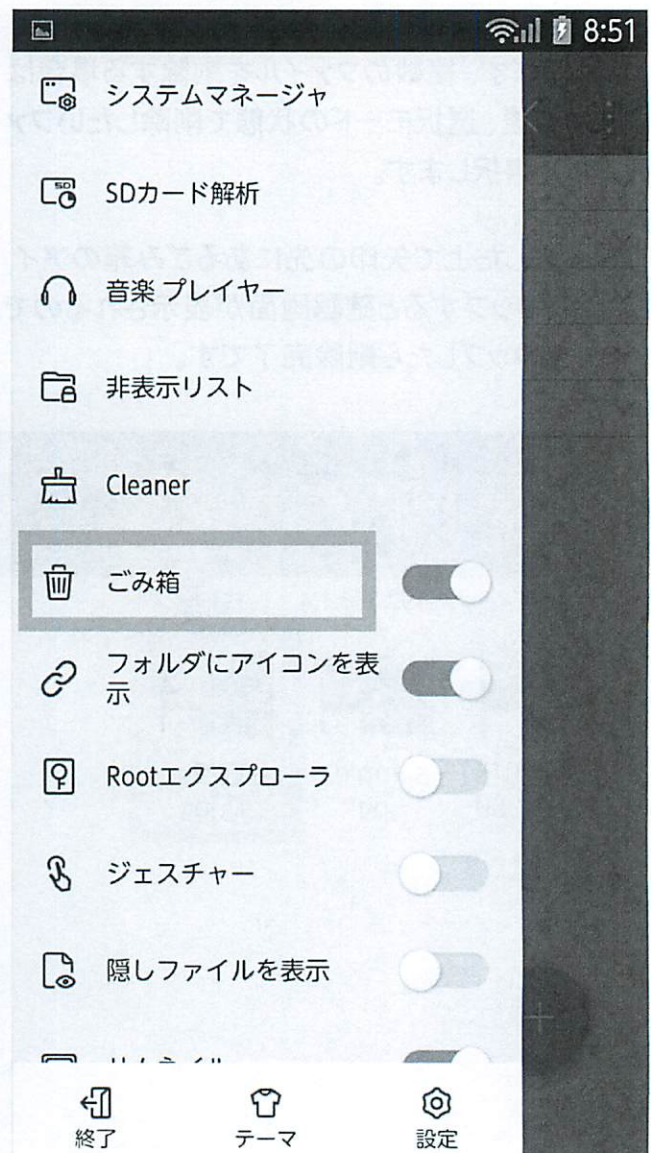


#### 4-5-2.ごみ箱に捨てたファイルを元に戻す

ごみ箱機能を有効にした上で、間違って削除してしまったファイルはごみ箱フォルダから復元させることができます。

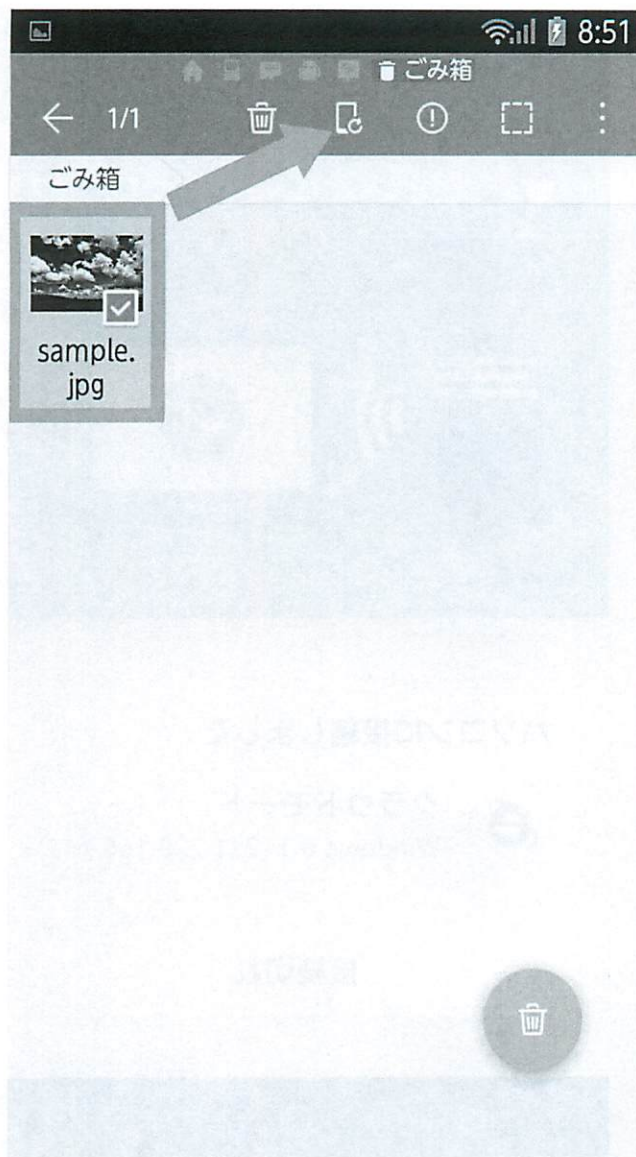
ごみ箱フォルダへは、左上のメニューボタンをタップした後で「ツール」をタップ。その中にある「ごみ箱」の部分をつまみます。

但し、その右にあるスイッチはタップしないでください。ここでもごみ箱機能の有効と無効を切り替えられるため、間違って無効化しないように注意してください。



ごみ箱フォルダに移動したら、復元させたいファイルを長押しして選択モードに切り替えます。複数のファイルを復元する場合は、選択モードにしてからタップして選んでいきます。

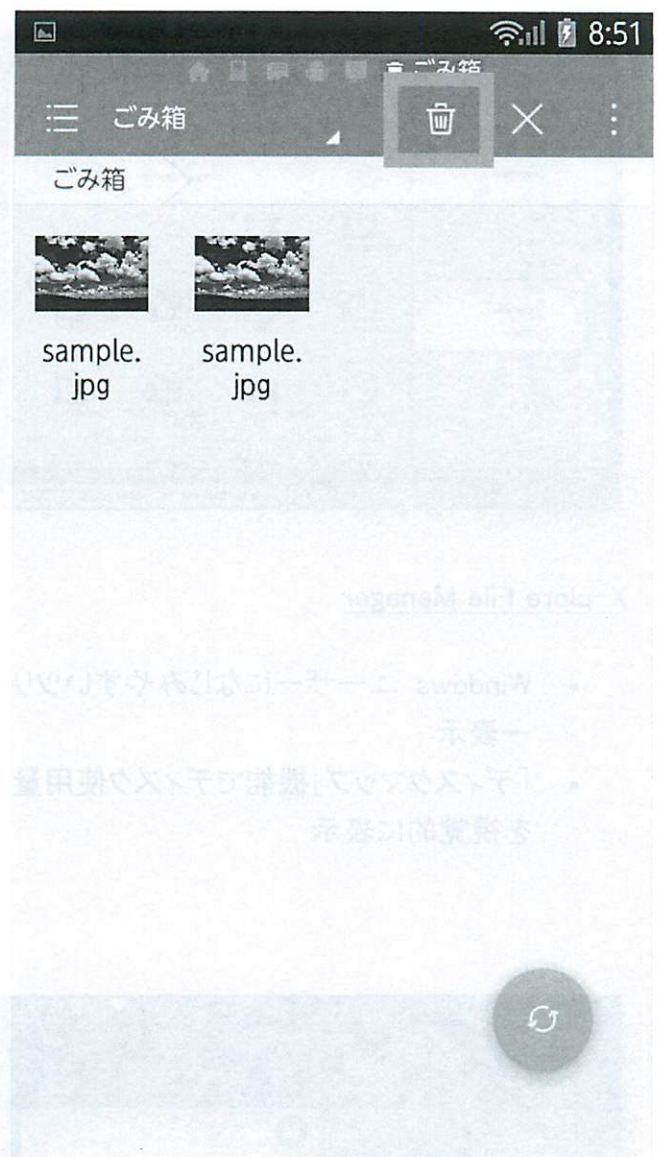
復元させたいファイルを選択したら、上部アイコンの中で左から2番目のアイコンをタップします。これで、復元したファイルは元の場所に回復します。



#### 4-5-3.ごみ箱を空にする

ごみ箱フォルダも放置していると不要なファイルが溜まって容量を圧迫する恐れがあります。

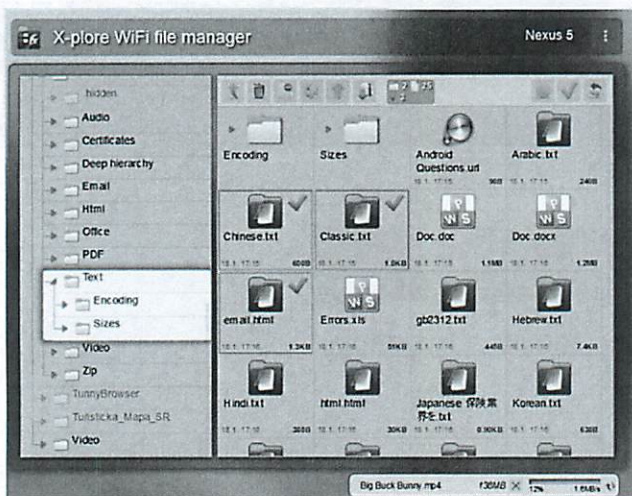
ごみ箱の中身を空にするには、ごみ箱フォルダが開いている状態で上部にあるごみ箱のアイコンをタップします。最終確認画面が表示されるので、OK をタップしたら消去完了です。



## 5.その他の Android ファイラ —系アプリ

アプリが豊富な Android には、「ES ファイルエクスプローラー」以外にも同様の機能を持つアプリがあります。「ES ファイルエクスプローラー」は定番アプリとして高い人気を誇りますが、ここでは他のアプリも特徴を交えて取り上げていきます。





### X-plore File Manager

- Windows ユーザーになじみやすいツリー表示
- 「ディスクマップ」機能でディスク使用量を視覚的に表示



### Solid Explorer

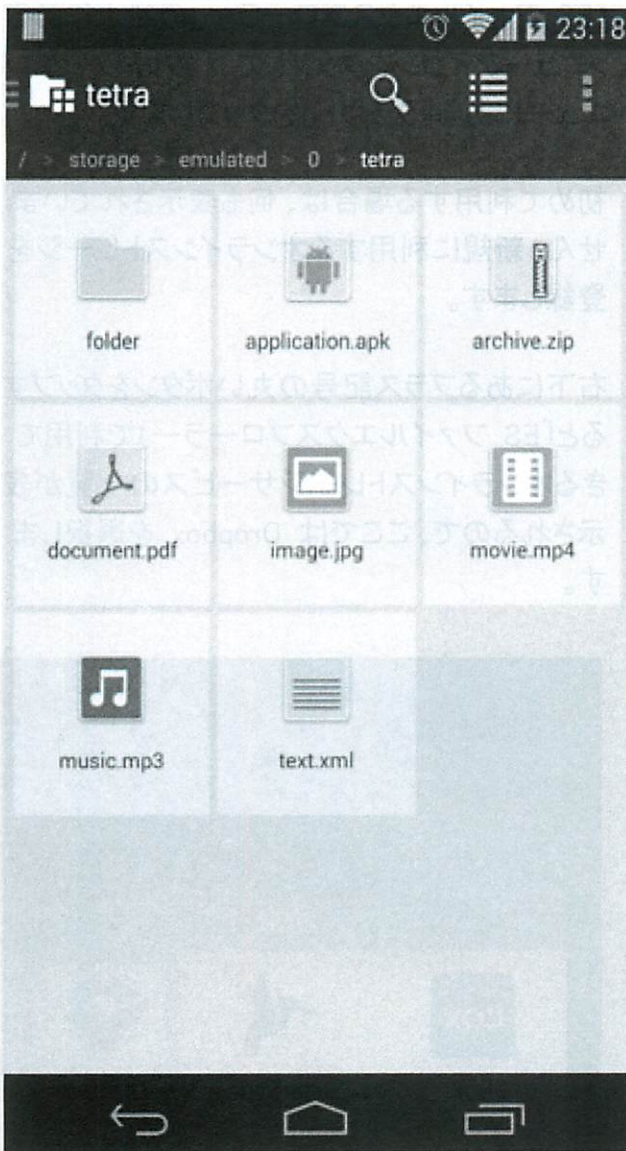
- 「ES ファイルエクスプローラー」と双璧を成す有名なアプリ
- 2パネル表示対応で、視覚的・感覚的なファイル操作
- Google 検索アプリとの連携により端末内のファイルを Google 検索可能



### Xender

- パソコンとのファイル共有が非常に簡単
- パソコン側に特別なソフトのインストール不要
- 視覚的にパソコンから Android 端末内を操作可能





#### tetra filer

- 見た目のシンプルさが売り
- 動作の軽さにも定評があり、低スペック端末でも軽快な動作
- 軽い一方でファイラーアプリに必要な機能を一通り網羅

## 6.ファイル共有でできること 3つの事例

### 6-1.パソコンで録画した動画をスマホで視聴

研修動画や会議の様態などを移動中に見たいといった場合、パソコン環境で用意した動画や音声データをファイル共有によってスマホにコピーしての視聴が可能です。

手順は、以下の通り。

「パソコンから共有フォルダに視聴したいファイルをコピー」→「スマホ側から ES ファイルエクスプローラーで共有フォルダにアクセス」→「視聴したいファイルをスマホ内のメモリーまたは SD カードに保存」

これで、好きな時にスマホで動画の視聴が可能になります。

### 6-2.Android 端末で撮影した業務用の写真や動画をパソコンにバックアップ

スマホのカメラ性能は飛躍的に向上しており、業務上必要な写真や動画の撮影に利用されることも多くなりました。ファイル共有を活用すれば、スマホ本体の故障や紛失に備えて重要な写真や動画をパソコンにバックアップしておくことができます。

手順は、以下の通り。

「Android 端末から ES ファイルエクスプローラーで SD カード内のカメラフォルダにアクセス」→「バックアップしたい写真や動画を選択」→「LAN 経由でパソコン内の共有フォルダに選択したファイルをコピー」

これで、重要な写真や動画などをパソコンにバックアップすると同時にパソコン上で編集や加工も可能になります。

### 6-3.複数の人でファイルを共有して仕事の能率アップ



LAN に接続している複数の人の Android 端末からパソコンの共有フォルダにアクセスが可能なので、業務上必要なファイルを置いて相互で利用することができます。逆に、1 台の Android 端末から複数パソコンの共有フォルダにファイルを送信することもできます。

手順は、「2.Windows 側の設定方法」  
「3.Android 側の設定方法」と同じです。

## 7.オンラインストレージによるファイル共有

### 7-1.ファイル共有の範囲

Wi-Fi によって組まれた LAN 環境でのファイル共有は、あくまでも自宅やオフィス内というローカルな範囲でのものです。インターネット接続を介したオンラインストレージサービスを利用すれば、外部に設置された記憶スペースにファイルを保管して共有することが可能になります。

メリットは LAN 環境を必要としないため外出先からすぐにファイルのバックアップや共有ができることです。

Android 端末とパソコンとのファイル共有に使用している「ES ファイルエクスプローラー」には、こうしたオンラインストレージサービスともファイル共有を実現する機能があります。ここでは最もポピュラーなオンラインストレージサービスとして知られる Dropbox との共有を解説します。

### 7-2.オンラインストレージでもファイル共有

#### 7-2-1.ES ファイルエクスプローラーのクラウド機能

「ES ファイルエクスプローラー」の左上にあるメニューアイコンをタップして、「ネットワーク」メニューにある「クラウド」をタップします。

初めて利用する場合は、何も表示されていません。新規に利用するオンラインストレージを登録します。

右下にあるプラス記号の丸いボタンをタップすると「ES ファイルエクスプローラー」で利用できるオンラインストレージサービスの一覧が表示されるので、ここでは Dropbox を選択します。

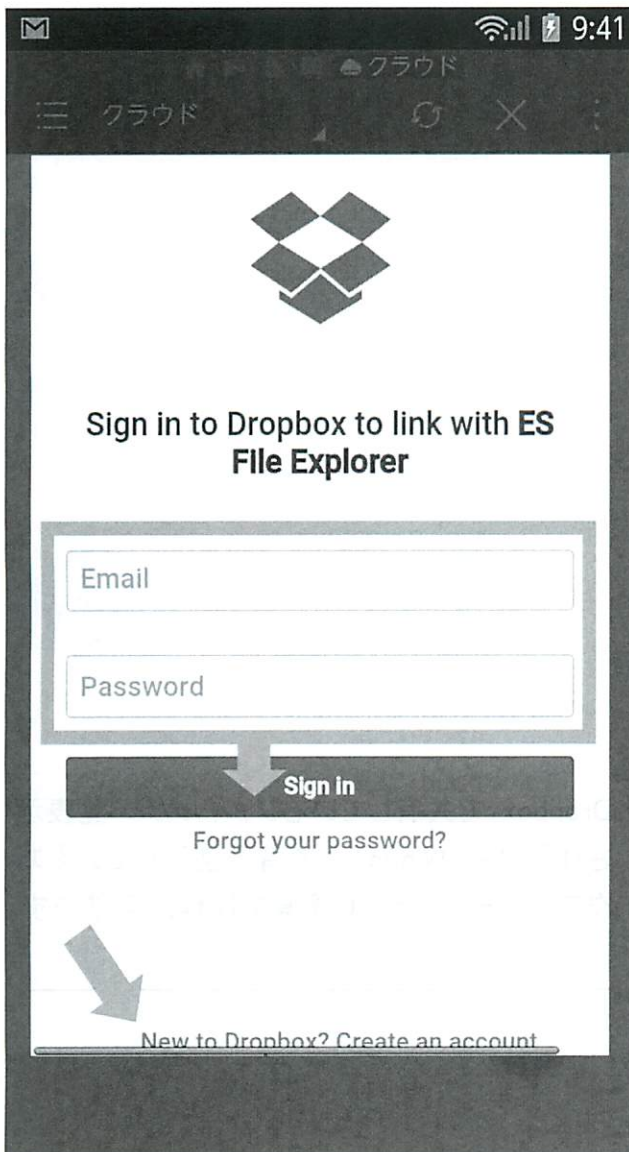


Dropbox を選択すると、アカウント情報の入力画面になります。すでにアカウントをお持ち

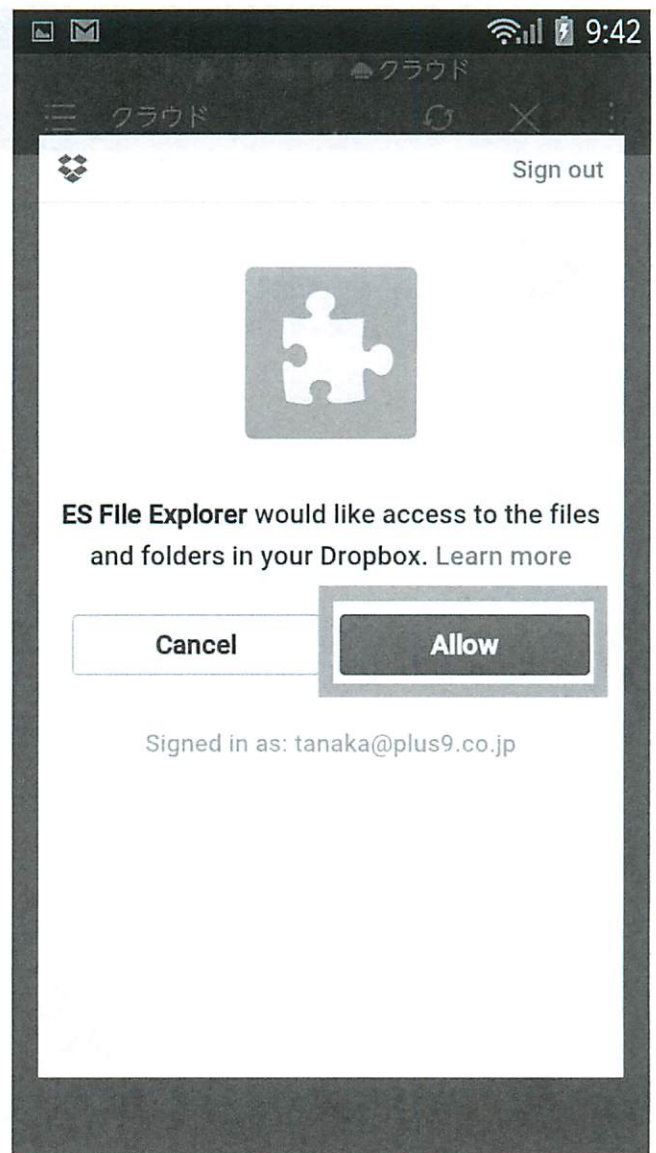


の場合はここにメールアドレスとパスワードを入力して Sign in をタップします。

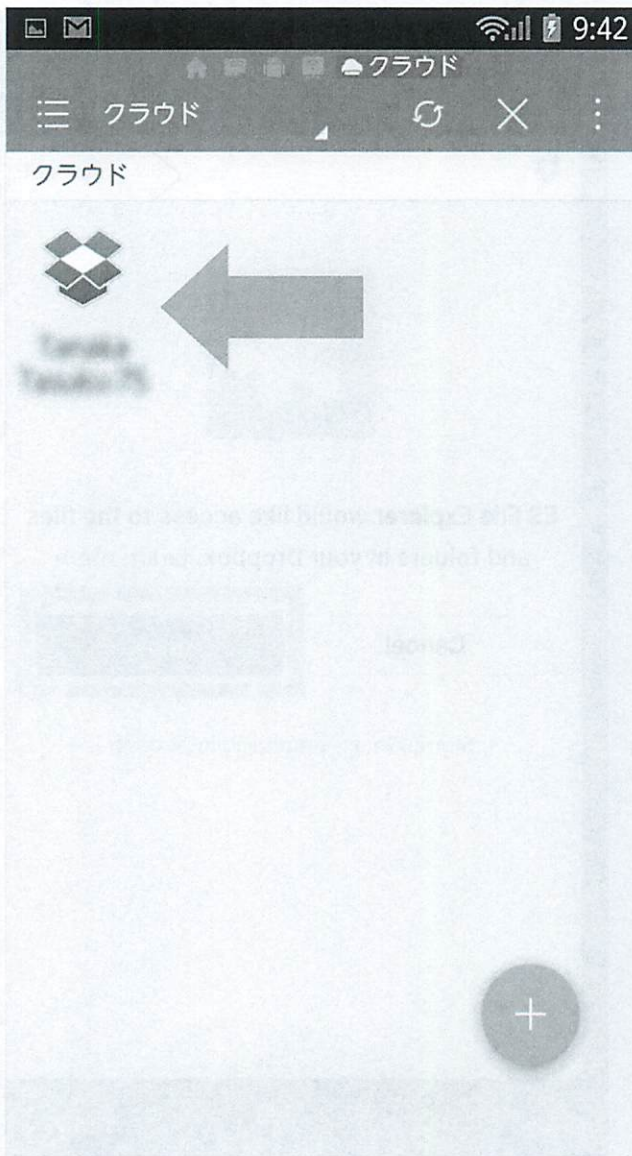
アカウントをお持ちでない方は、一番下にある「New to Dropbox?」と書かれている部分をタップして新規アカウントを作成してください。氏名とメールアドレスだけで 2 GB のスペースを利用可能な無料アカウントを取得できます。



次に、以下の画面が表示されます。ここは右の Allow をタップします。



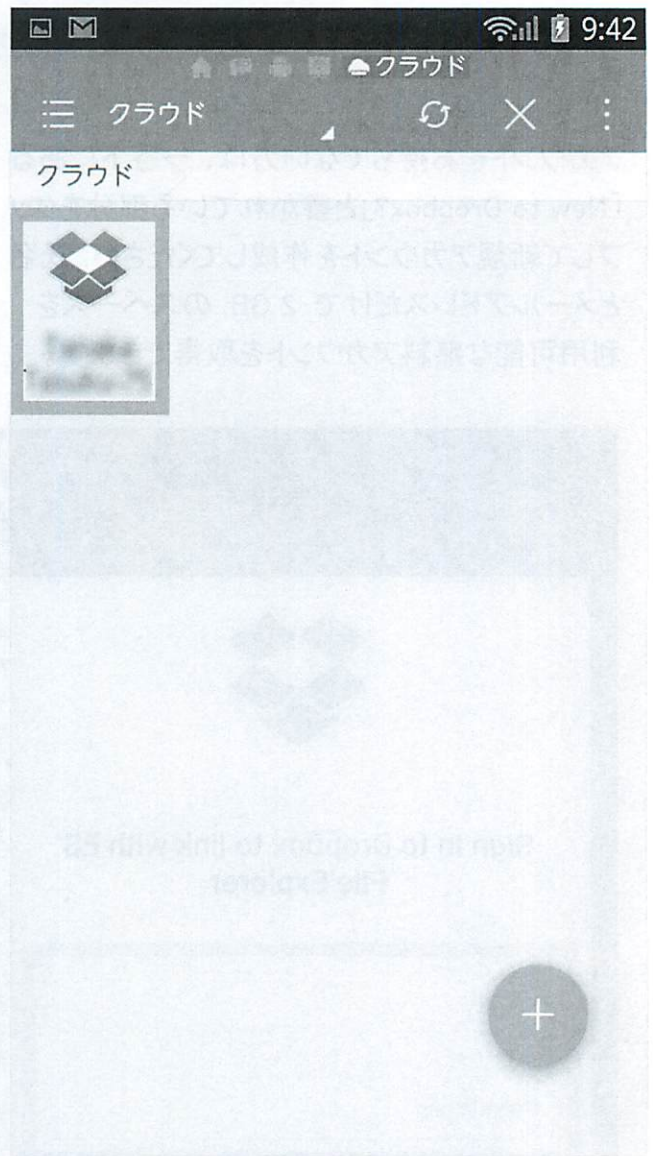
以下の画面表示になって Dropbox のアイコンが表示されたら設定完了です。



### 7-2-2.Dropbox にアクセス

「ES ファイルエクスプローラー」からオンライン上の Dropbox にアクセスするには、左上のメニューアイコンをタップして「ネットワーク」メニュー内の「クラウド」をタップします。

Dropbox の設定ができていれば以下のようにアイコンが表示されるので、そのアイコンをタップします。



Dropbox で共有しているファイルが一覧表示されるので、Windows で普段使用しているエクスプローラーと同じ感覚で操作が可能です。





### 7-2-3.Dropbox にファイルをアップロード

Android 端末から Dropbox へファイルをアップロードするには、「4-3.Android 端末のファイルを共有フォルダに保存する」と同じ方法でファイルの移動をします。その移動先を Dropbox フォルダにすれば保存完了です。

### 7-2-4.Dropbox から共有ファイルをダウンロード

Dropbox フォルダ内の共有ファイルを Android 端末に保存するには、「4-2.共有ファイルをスマホに保存する」と同じ方法でファイルの移動をします。

「ES ファイルエクスプローラー」から Dropbox フォルダに入り、そこからファイル移動の操作をすれば完了です。

## 8.まとめ

ビジネスの現場におけるモバイル端末の性能や役割が高まる中、Android 端末とパソコンとのファイル共有は安全で機動的なファイル管理や複数のスタッフ間の情報共有方法としても威力を発揮します。

LAN 内のファイル共有に加えて、外部のオンラインストレージサービスと連携すれば Android 端末をより強力なビジネスツールとして活用することができます。

いずれもここで解説したことだけで今すぐ使いこなせることばかりなので、充実したモバイルライフを手に入れてください。

- [Category / カテゴリー](#) [その他の How-to](#), [仕事効率化](#)